



ぽかぽか

祝50周年



吉原北中校区小中一貫教育目標「自分らしく ともに かがやく」

富士見台小重点目標「一歩 前へ！」

学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。この夏休み中、熊本県で大きな地震がありました。災害は、どんなに暑くても、どんなに雨が降ろうとも、待っていてくれません。復興と同時に、熱中症対策や台風対策を行うことだってあります。

「備えあれば、憂いなし」ということわざにもあるように、何もないうちに備えをしっかりとしておくことが大事だと改めて実感しました。

本校では9月1日(火)に、年に一度の防災食の日とを実施します。防災食後、改めて1年後までの備え用の食事をご用意いただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

「元氣よく登校、機嫌よく下校」(2025年10月『内外教育』上智大学教授 奈須正裕氏のページより)

前期の後半に入りました。7月までに学んだことと夏休みの経験を活かして、学習のまとめをしていきます。

さて、朝、横断歩道で交通指導をする際に、子どもたちの様子を見ながら声をかけています。全校児童の顔と名前を覚えることができたので、(ちょっと変だな?)(いつもと違うな。)という違和感を早めにキャッチし、担任の先生に情報を伝えています。

昨年度、教員向け冊子の中に「元氣よく登校、機嫌よく下校」の言葉を見つけました。元氣で明るく登校する子は、「今日は、図工の授業が楽しみ。」などと、あいさつの後に一言添えて教えてくれます。こちらまで元氣でわくわくする一言です。富士見台小の子どもたちは元氣な子が多いですが、時々朝から心配な様子の子もいます。そうであっても、(がんばって支度して学校に来たんだな。)と思い、褒めるようにしています。

下校の時には、笑顔で「さようなら」のあいさつをする子が多いです。不機嫌そうな子はそのまま帰すのが心配ですので、ちょっと声をかけるよう、先生方にもお願いしています。

毎年話題になることですが、夏休み明けは子どもの気持ちが不安定になるといわれています。学校、ご家庭、地域の中でも、子どもたちが元氣でいるか、機嫌はよいかをものさしの一つにして、見守っていきましょう。



50周年記念クリアファイル完成&記念品紹介

4月22日(水)に行った航空写真をデザインに入れたクリアファイルが完成しました。全校児童、富士見台小卒業の吉原北中生、地域サポーターの皆さんなどに今後配付していく予定です。お手元に届きますのをとお楽しみにお待ちください。

50周年を記念して、「すまいりーず」(旧 PTA)より、製氷機(右写真)を寄付していただきました。心より感謝申し上げます。

子どもたちの熱中症対策、打ち身やねん挫などの冷却、発熱時の解熱などに活用させていただきます。設置場所は職員室ですので、ルールを決めて使用していきます。

この機会にすまいりーずに非加入のご家庭も、入会をお考えいただけますようお願いいたします。

校長

《 9月2日(水)市長の挨拶運動 》

富士市長 金指 祐樹(かねざし ゆうき)様が、夏休み前から市内の小中学校へ出向き。挨拶運動をしています。9月の半ばまでには、全ての学校を訪問する予定になっています。

富士見台小学校へは、9月2日(水)の登校時刻に来校する予定です。元氣に挨拶を交わし、清々しい朝にしたいと思います。